

様式第二号の九(第八条の四の六関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和 4 年 7 月 5 日

熊本市長殿

提出者

住所 熊本県熊本市南区野田三丁目13番1号

氏名 株式会社前田産業

代表取締役 木村洋一郎

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 096-358-6600

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の10項の規定に基づき、令和 3 年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	株式会社 前田産業		
事業場の所在地	熊本県熊本市南区野田三丁目13番1号		
事業の種類	【0796】解体工事業		
産業廃棄物処理計画における期間	令和 3 年 4 月 1 日 から	令和 4 年 3 月 31 日 まで	

産業廃棄物処理計画における目標値

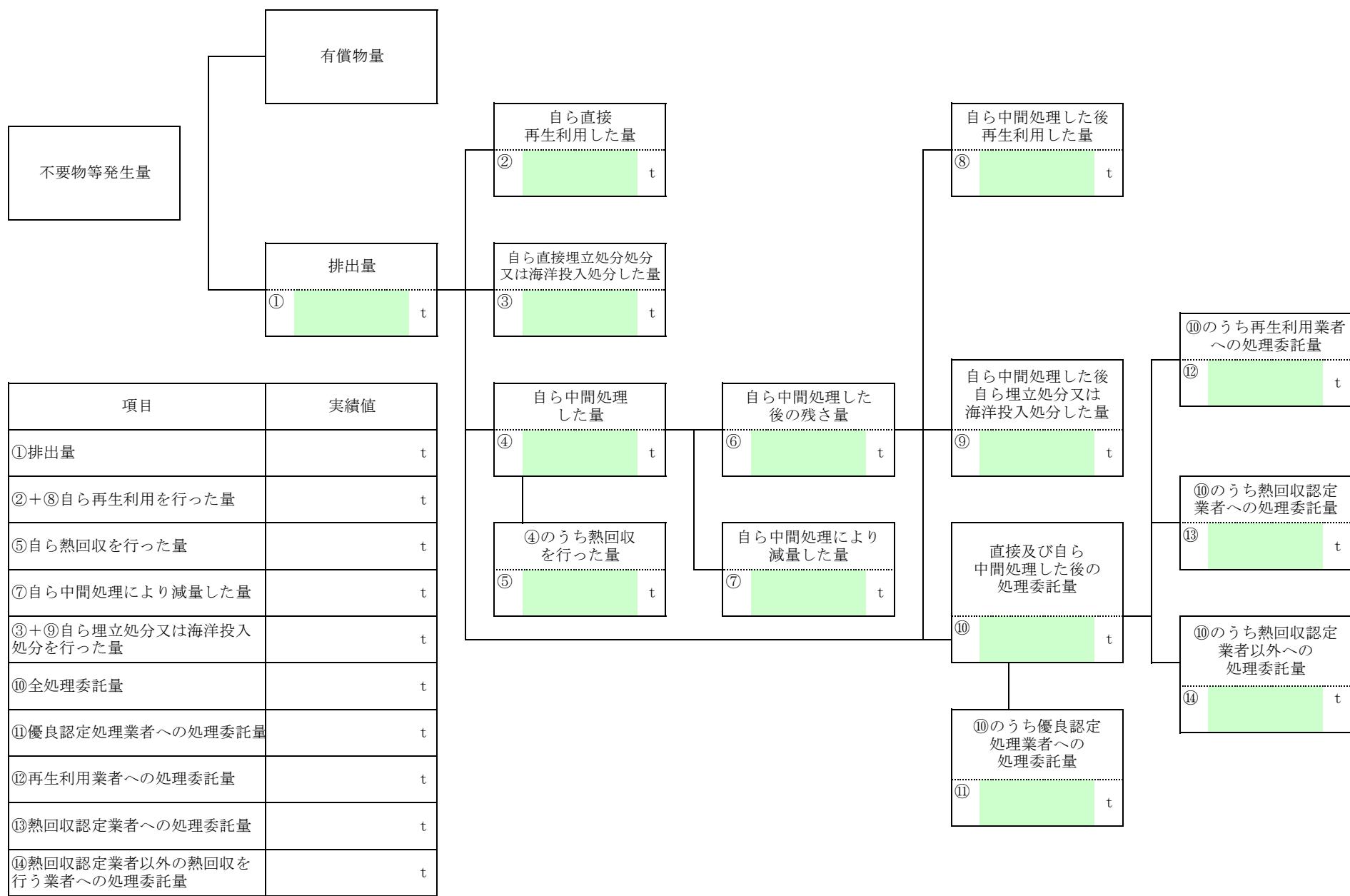
項目	目標値	項目	目標値
排出量	32,446.00 t	全処理委託量	24,068.00 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	8,378.00 t	優良認定処理業者への処理委託量	0.00 t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0.00 t	再生利用業者への処理委託量	23,375.00 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	42.00 t	認定熱回収業者への処理委託量	0.00 t
自ら埋立て処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0.00 t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	3.00 t
※事務処理欄			

(日本工業規格 A列4番)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類 :

)



備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理について、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

産業廃棄物処理計画実施状況報告書（集計用シート）

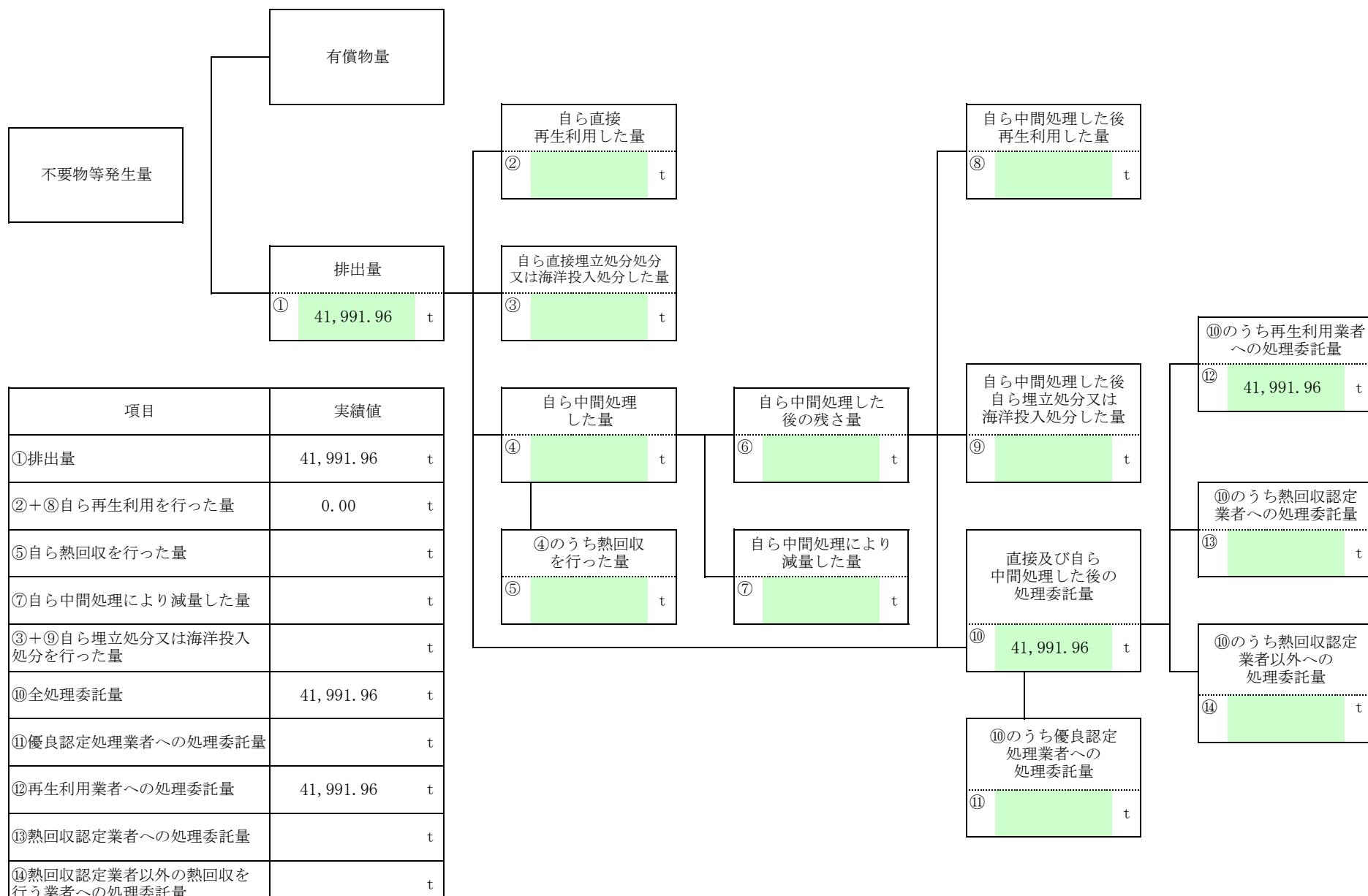
提出者の名称	株式会社 前田産業	提出者の住所	熊本県熊本市南区野田三丁目13番1号
事業場の名称	株式会社 前田産業	事業場の所在地	熊本県熊本市南区野田三丁目13番1号
内容年度	令和 3 年度		

(単位:トン)

廃棄物の種類	排出量	自社内での処理状況							委託先での処理状況						
		自己中間処理をしない		自己中間処理をする					自己中間処理減量化量	委託処理量	委託処理量のうち委託先毎の量				
		自己再生利用量	自己最終処分量	自己中間処理量	うち熱回収量	自己中間処理後残さ量	自己再生利用量	自己最終処分量			優良認定処理業者への処理委託量	再生利用業者への処理委託量	熱回収認定業者への処理委託量	熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	
施行規則様式との対応関係→		①	②	③	④	⑤	⑥	⑧	⑨	⑦	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭
コンクリートがら	41,991.96									41,991.96		41,991.96			
アスファルトがら	1,468.15									1,468.15		1,468.15			
その他がれき類	787.59									787.59		628.71			
ガラスくずコンクリートくず及び陶磁器くず	25.50									25.50		23.30			
廃プラスチック類	44.11									44.11		44.11			
紙くず	0.29								0.12	0.17		0.17			
木くず	276.40	8.60								267.80		207.20			
繊維くず	425.78								0.59	425.19		420.66			
金属くず	0.01									0.01		0.01			
廃石膏ボード	194.87	24.91								169.96		169.96			
石綿含有産業廃棄物	163.68									163.68					
水銀使用製品産業廃棄物	0.62									0.62		0.62			
混合廃棄物	75.52								0.73	74.79		73.93			
汚泥	18.88									18.88		18.86			
廃油	40.10									40.10		0.68			
廃酸	0.01									0.01					
廃アルカリ	3.79									3.79		3.77			
燃え殻															
ばいじん															
廃電池類	0.01									0.01		0.01			
合 計	45,517.27	33.51	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.44	45,482.32	0.00	45,052.10	0.00	0.00	0.00

計画の実施状況

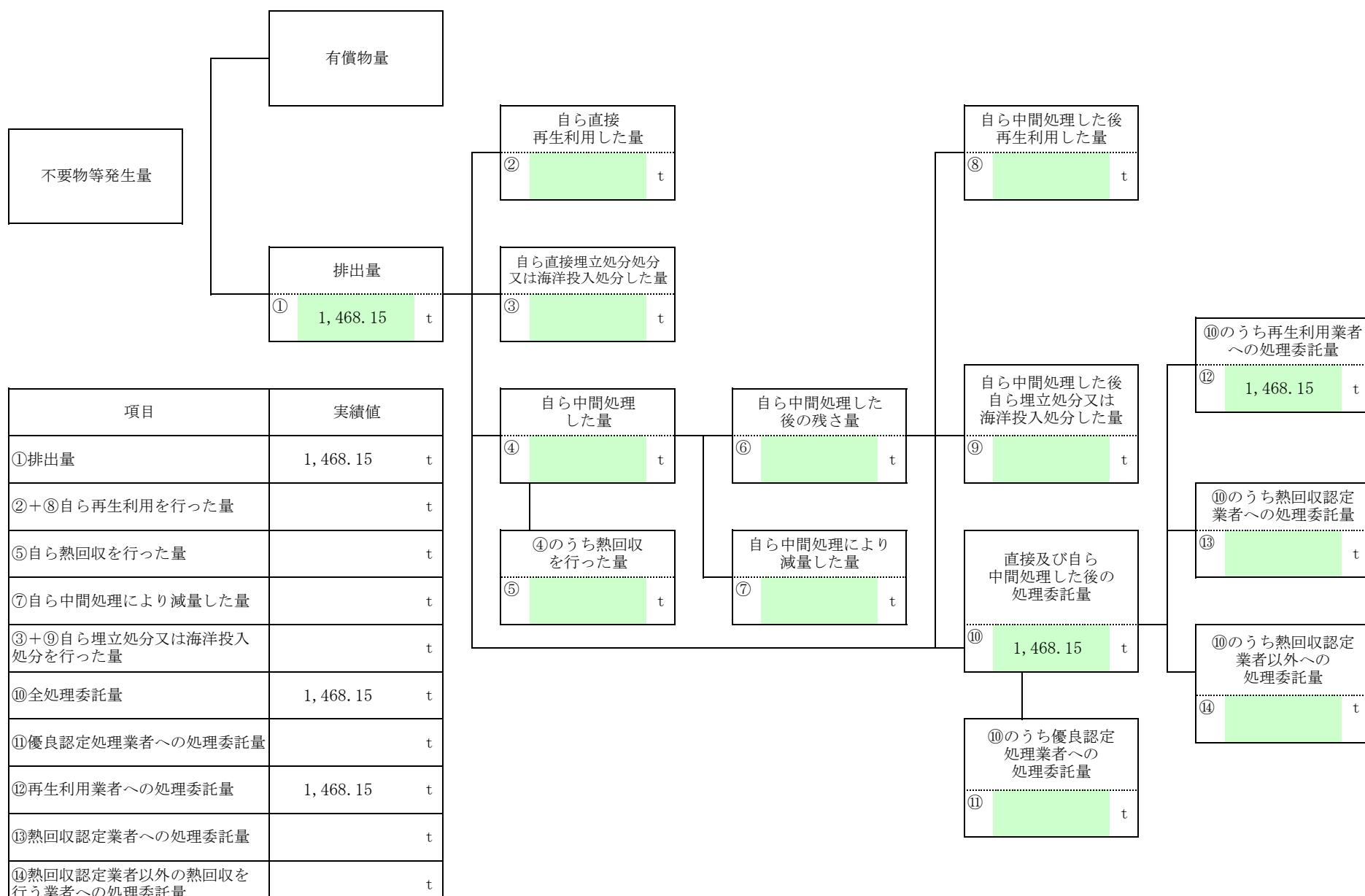
(産業廃棄物の種類 : コンクリートがら)



(第2面)

計画の実施状況

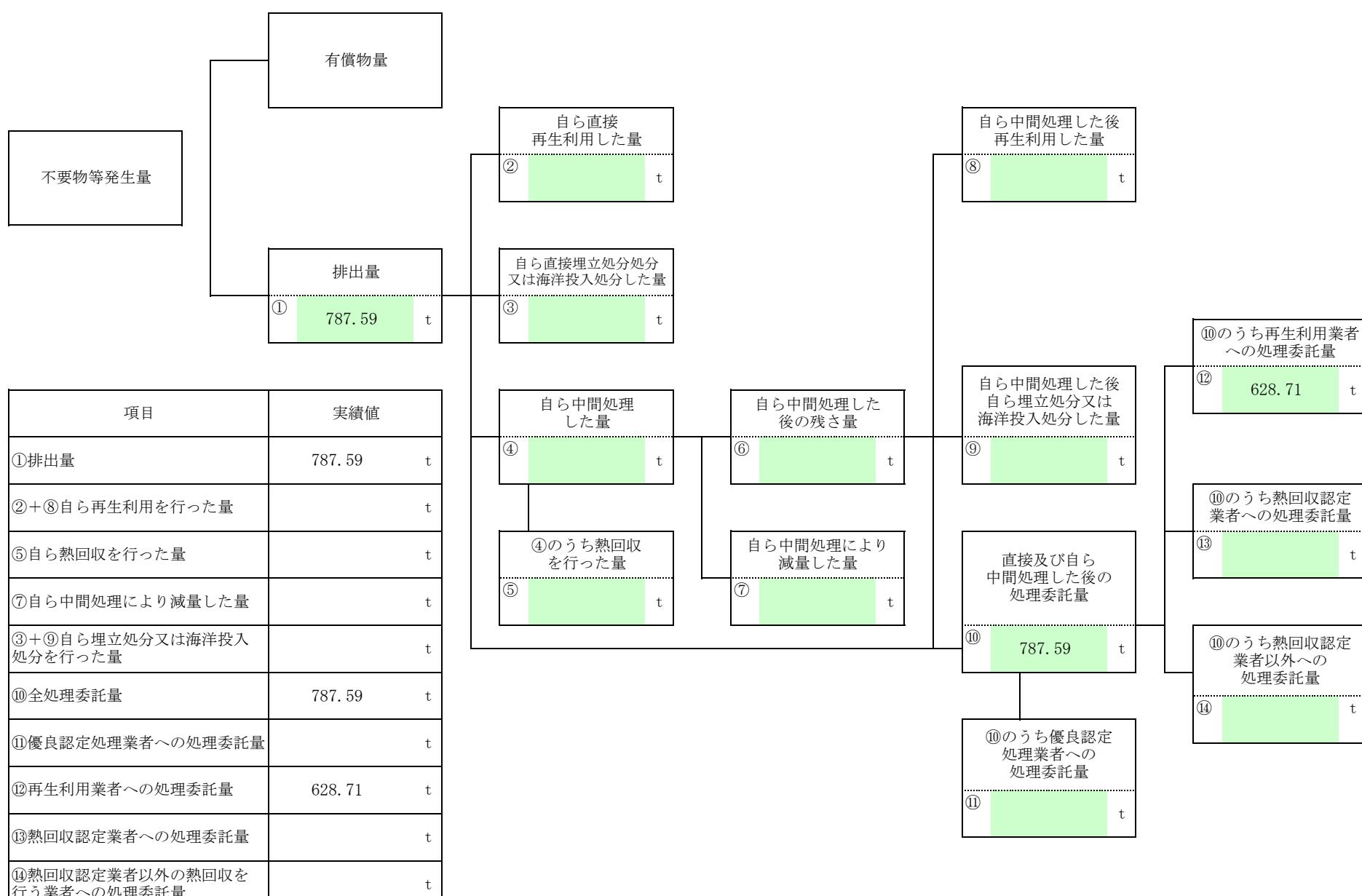
(産業廃棄物の種類 : アスファルトがら)



(第2面)

計画の実施状況

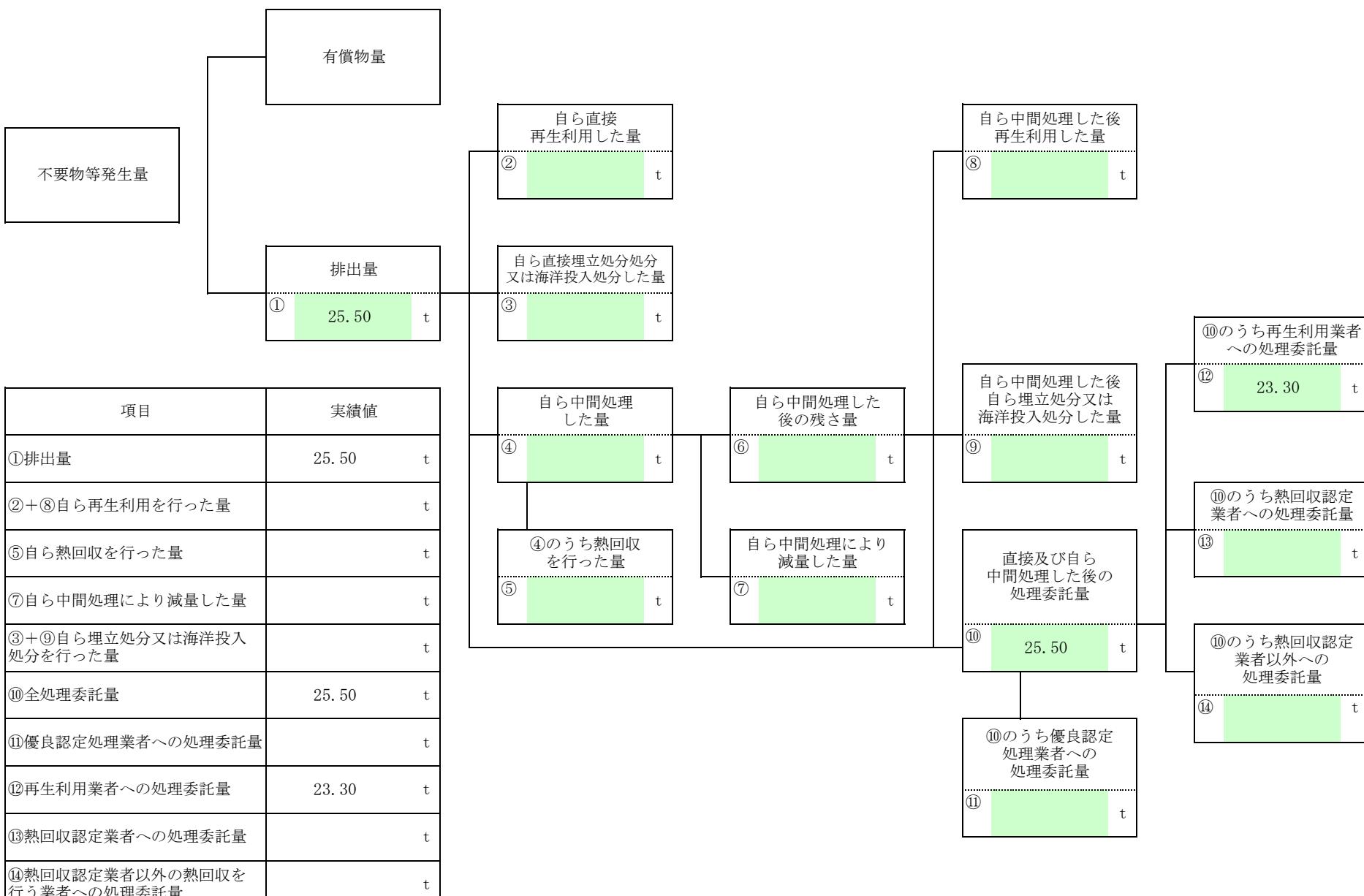
(産業廃棄物の種類：その他がれき類)



(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：ガラスくず・コンクリートくず・陶磁器くず)

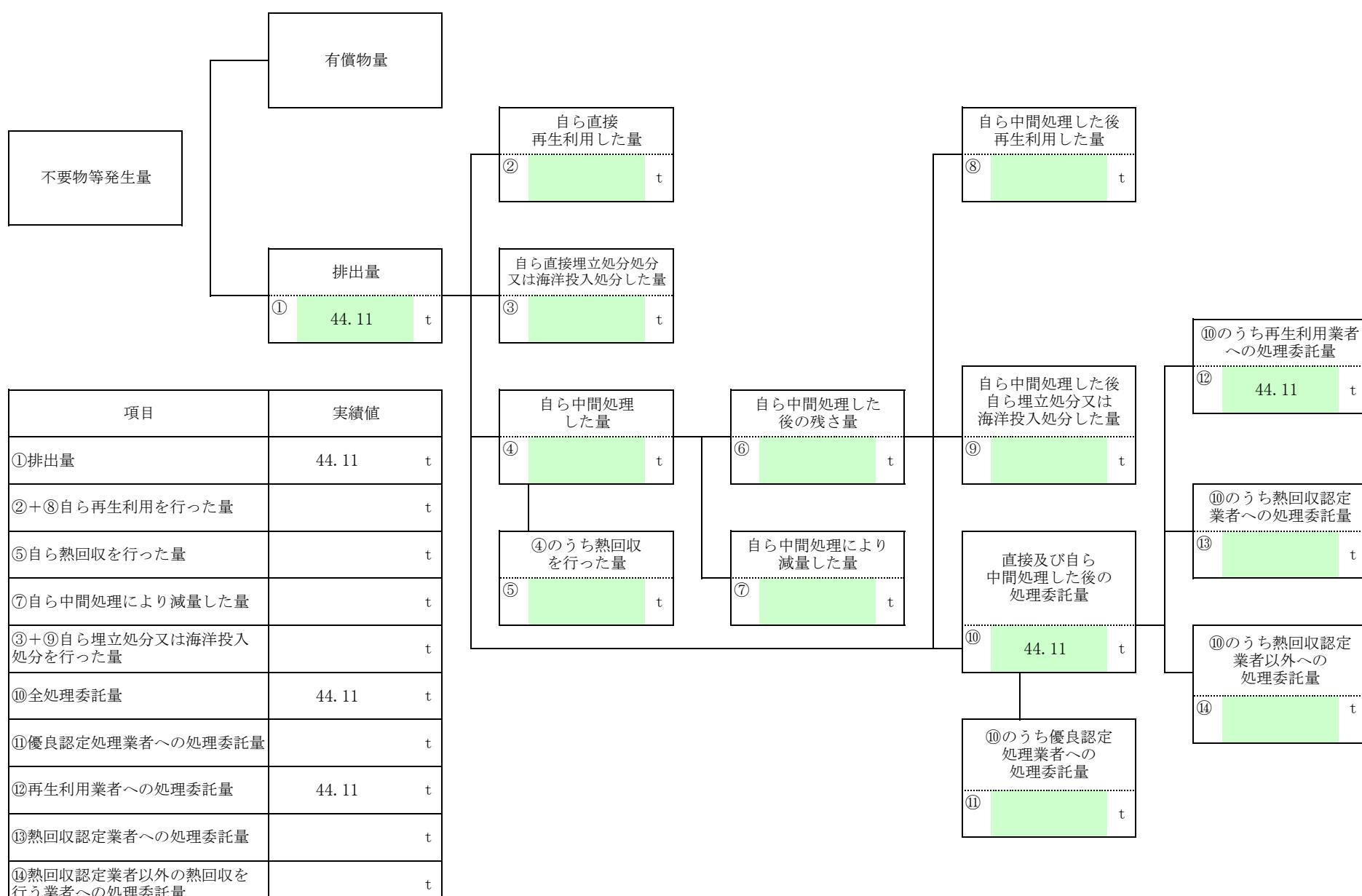


(第2面)

計画の実施状況

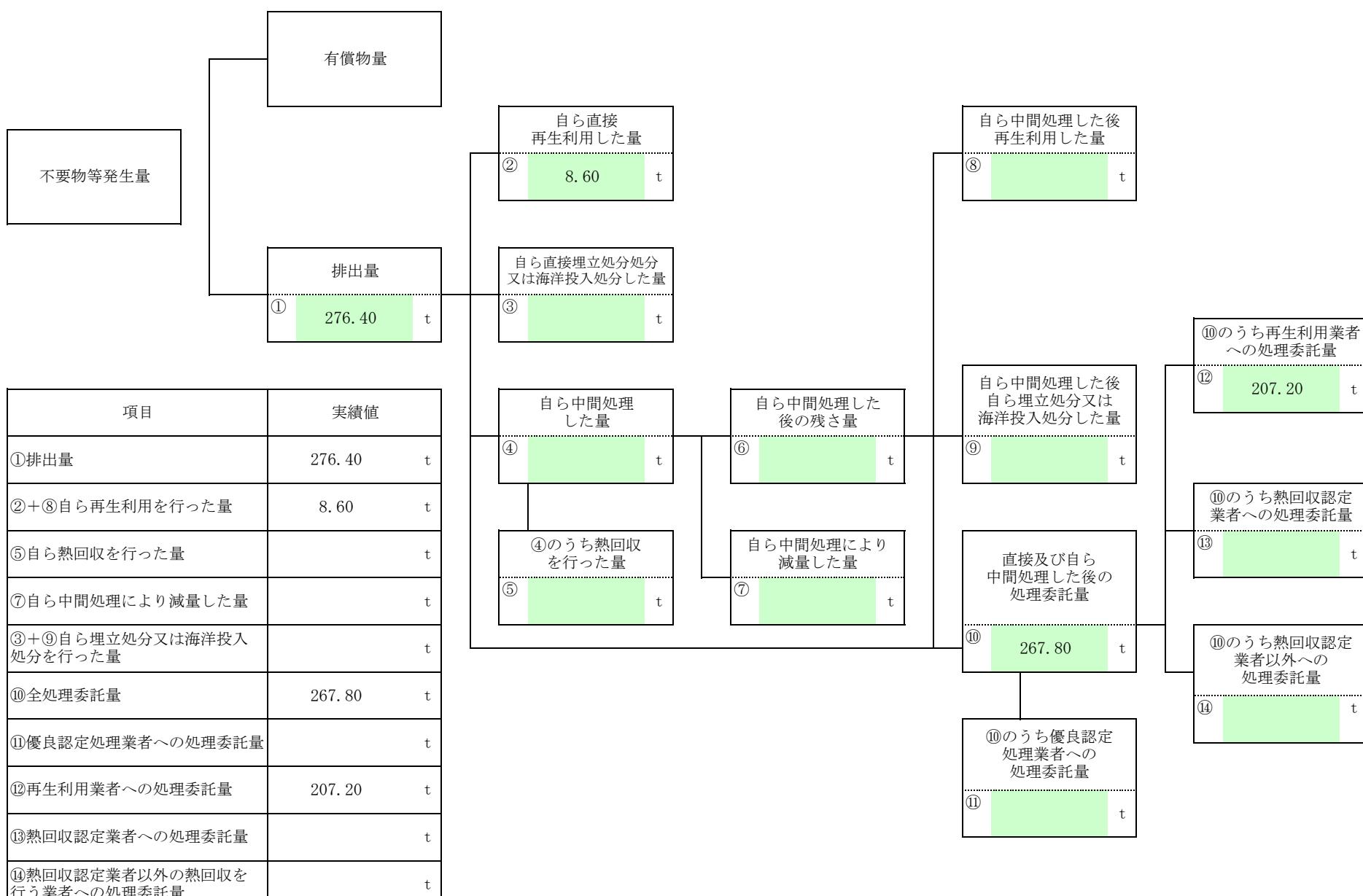
(産業廃棄物の種類 : 廃プラスチック類)

(第2面)



計画の実施状況

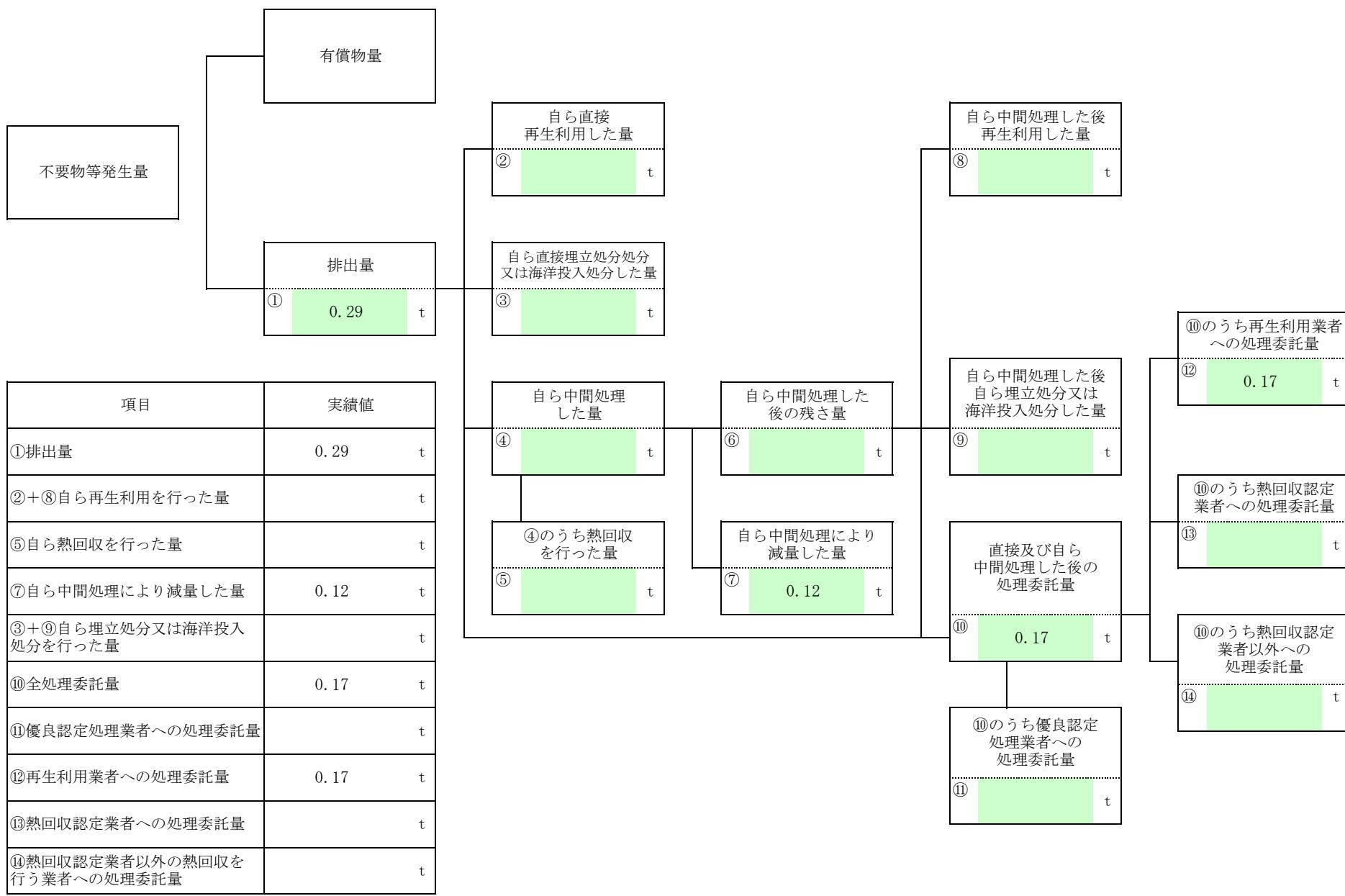
(産業廃棄物の種類：木くず)



(第2面)

計画の実施状況

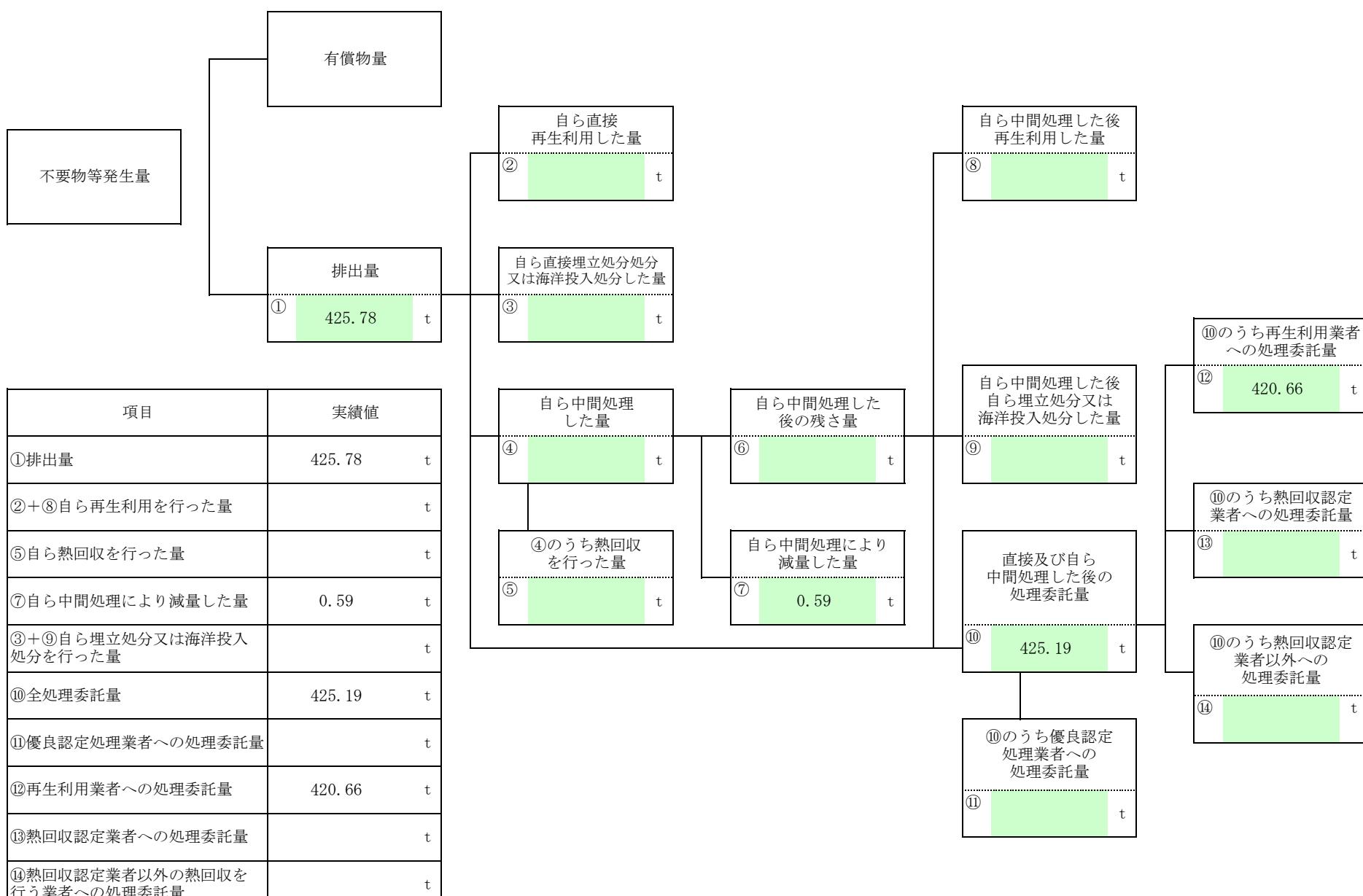
(産業廃棄物の種類：紙くず)



(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 繊維くず)



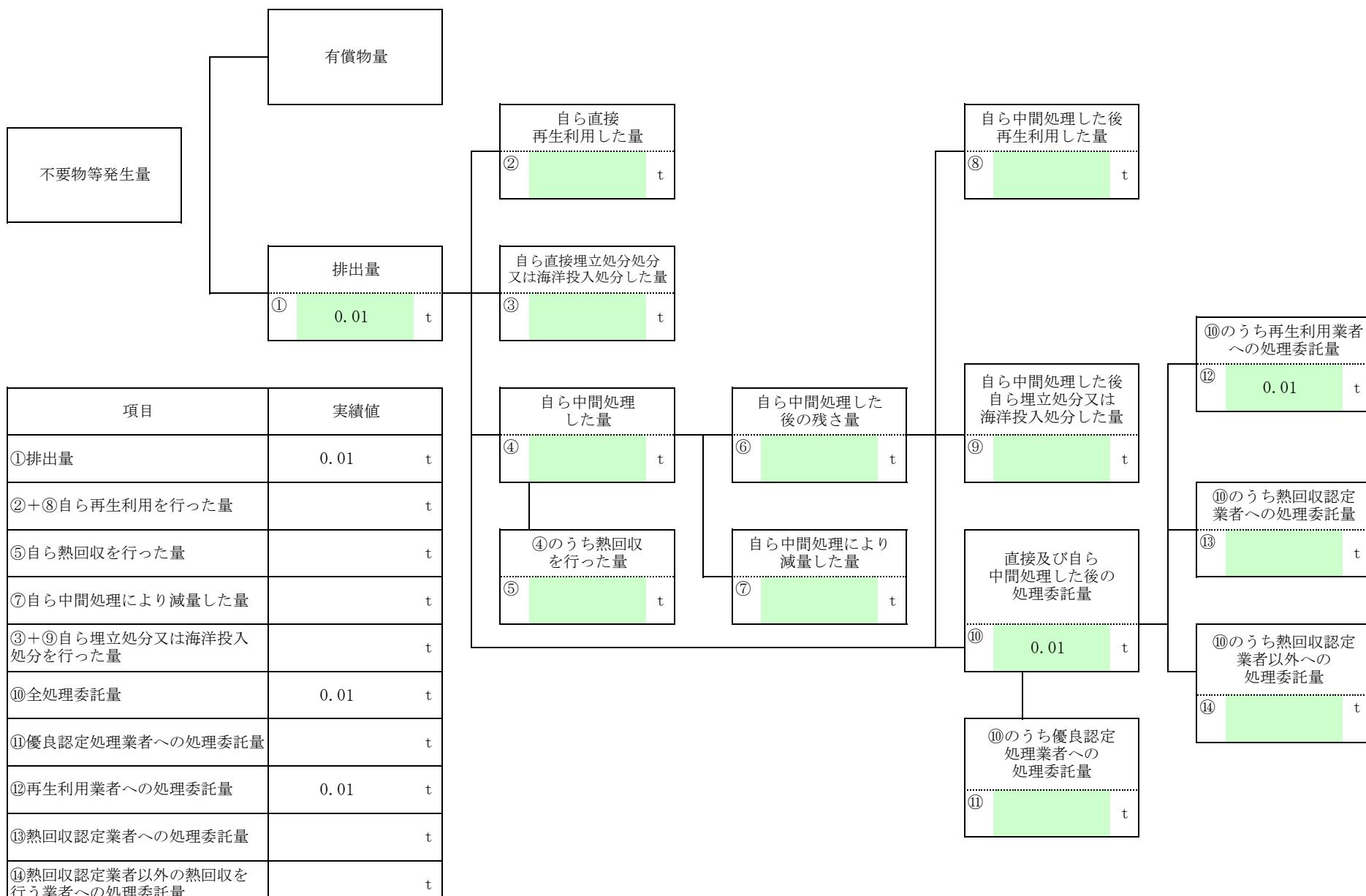
(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類 :

金属くず

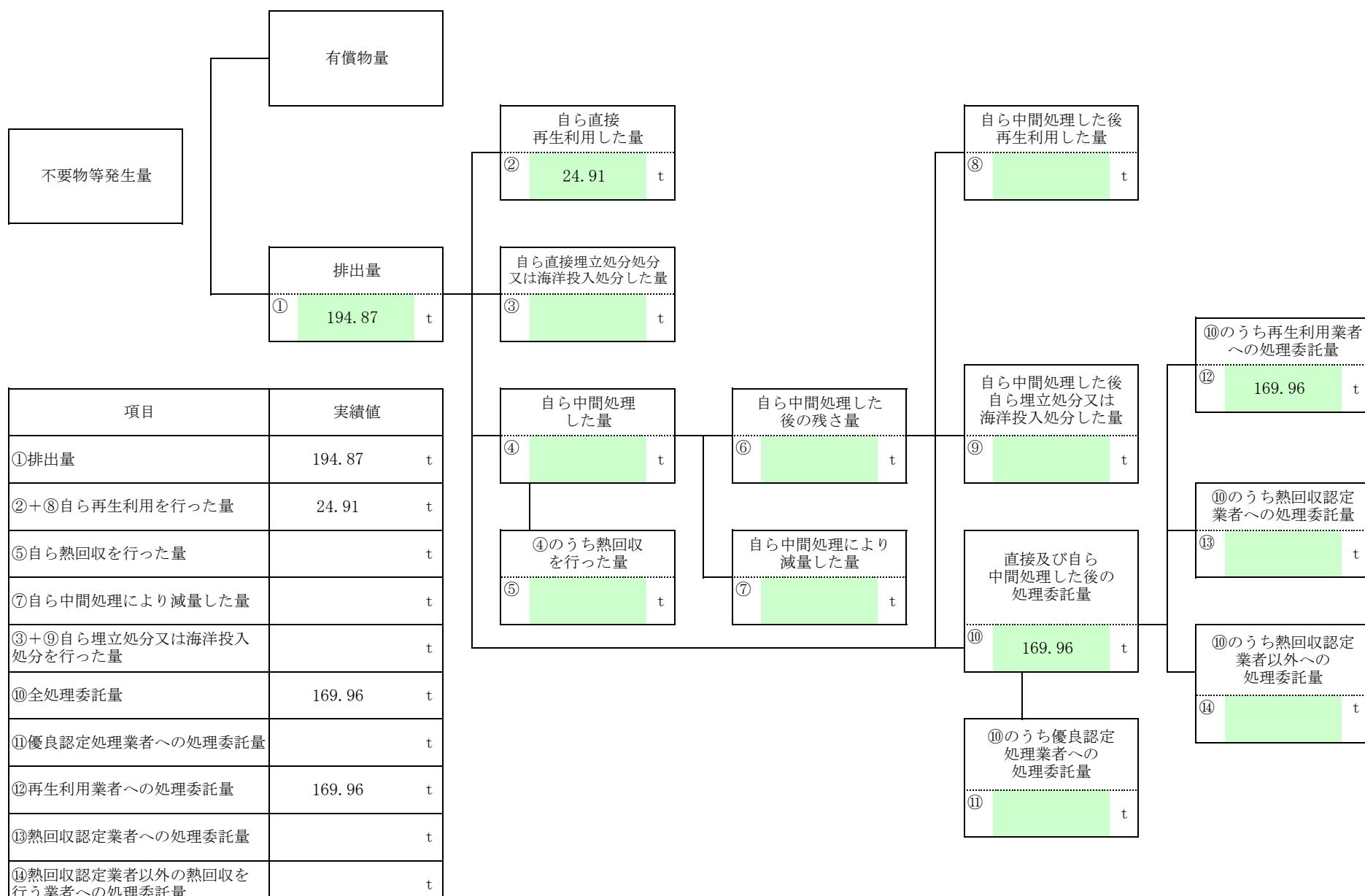
)



(第2面)

計画の実施状況

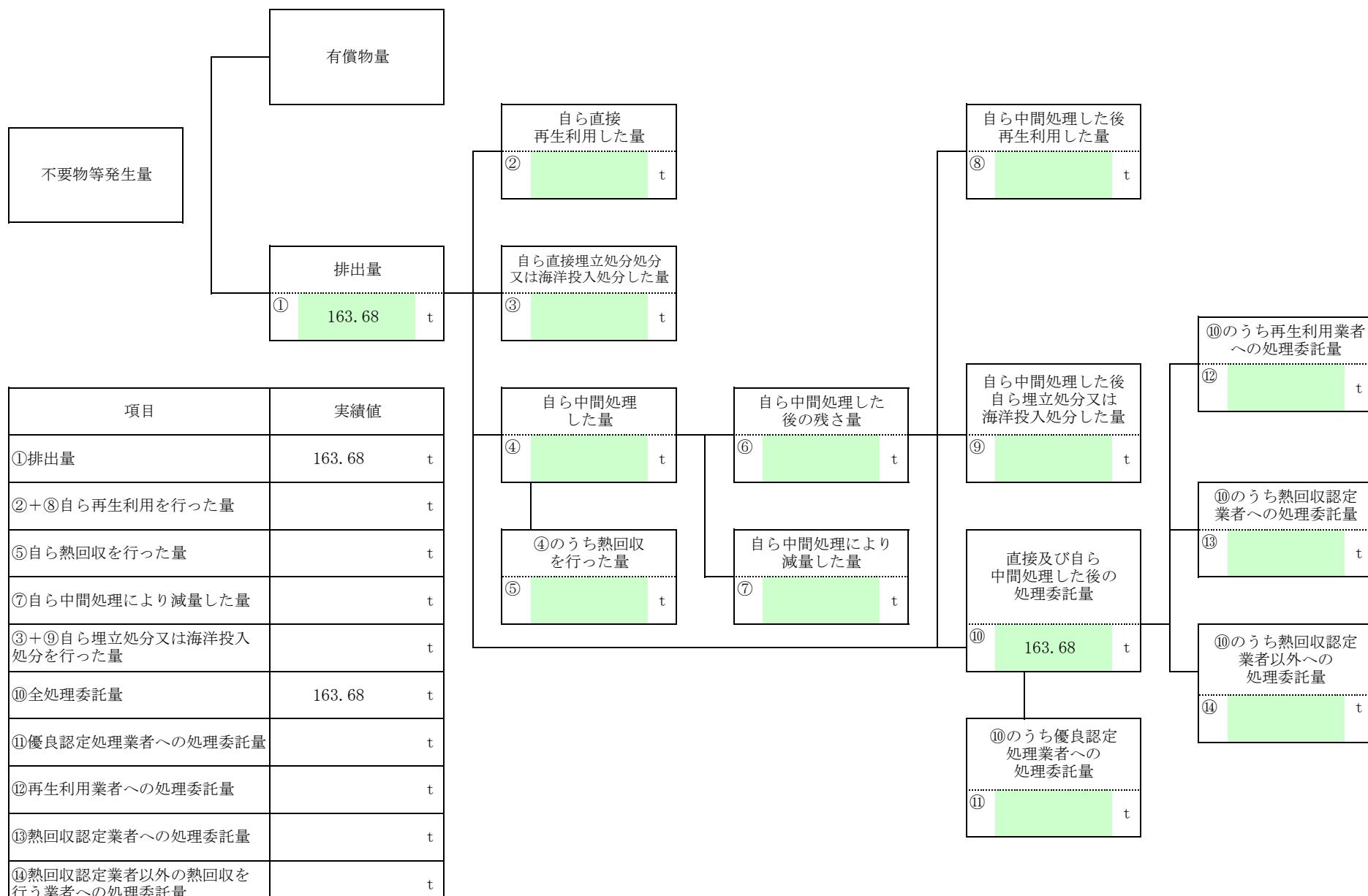
(産業廃棄物の種類： 廃石膏ボード)



(第2面)

計画の実施状況

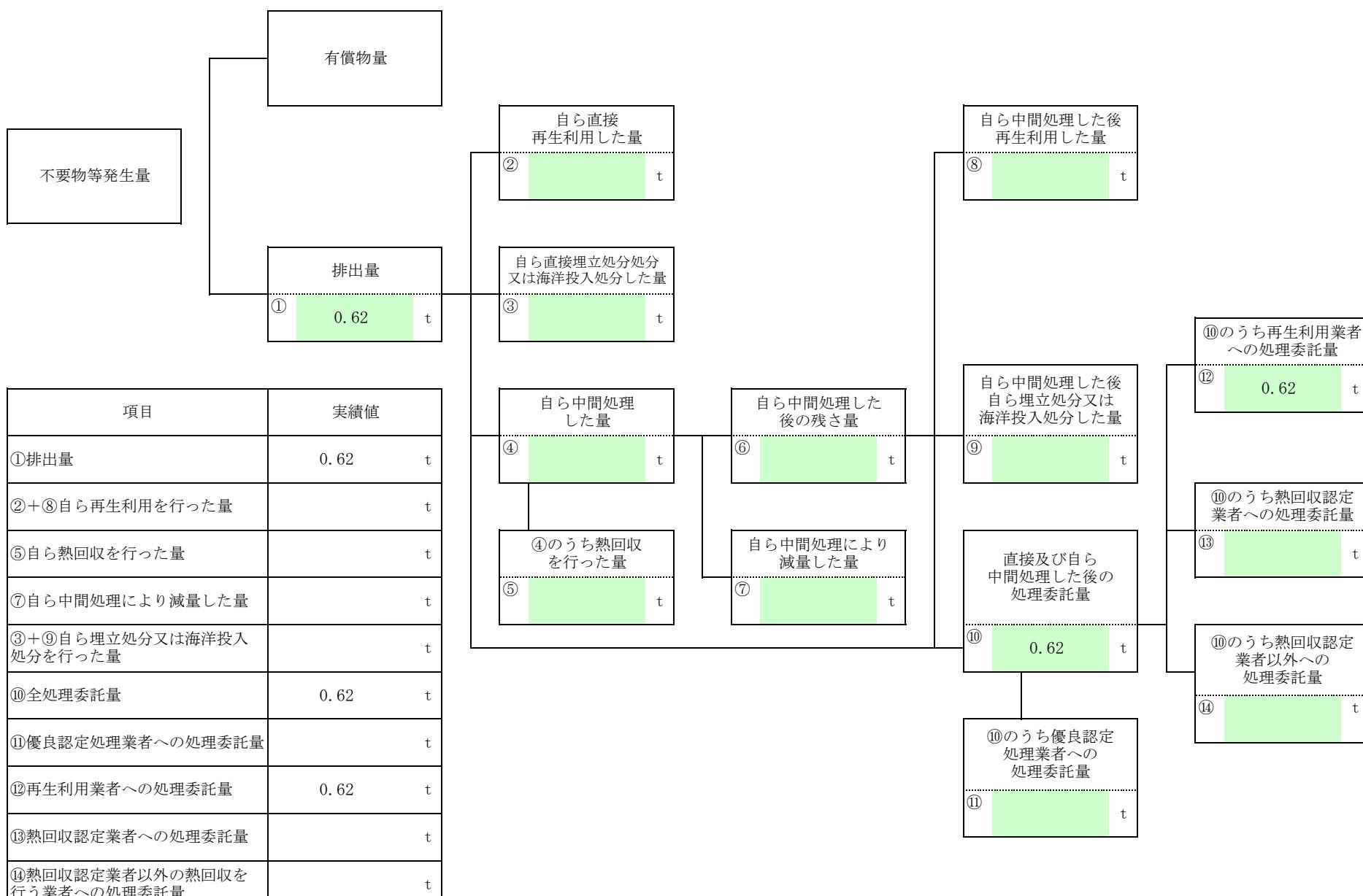
(産業廃棄物の種類 : 石綿含有産業廃棄物)



(第2面)

計画の実施状況

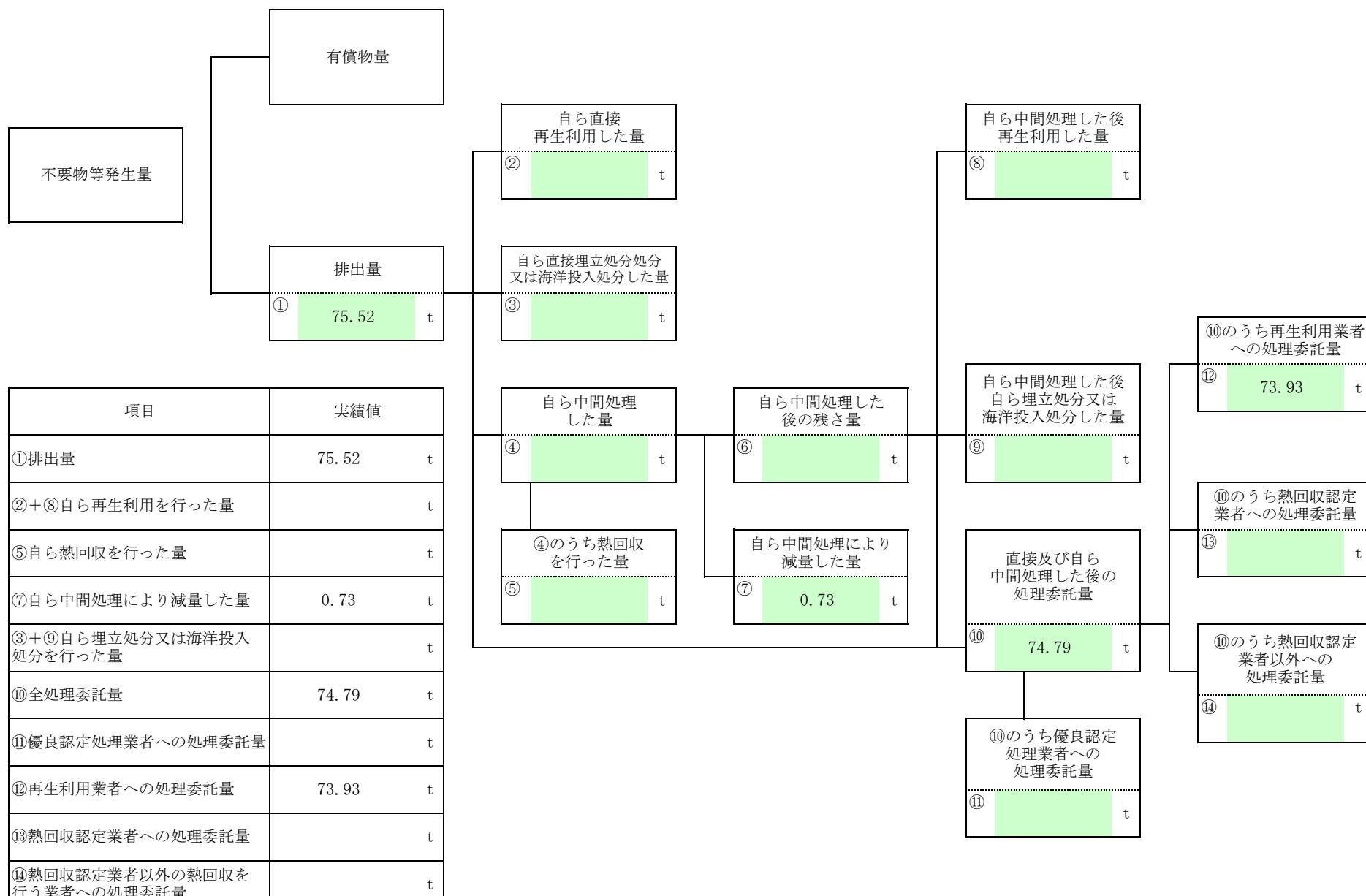
(産業廃棄物の種類: 水銀使用製品産業廃棄物)



(第2面)

計画の実施状況

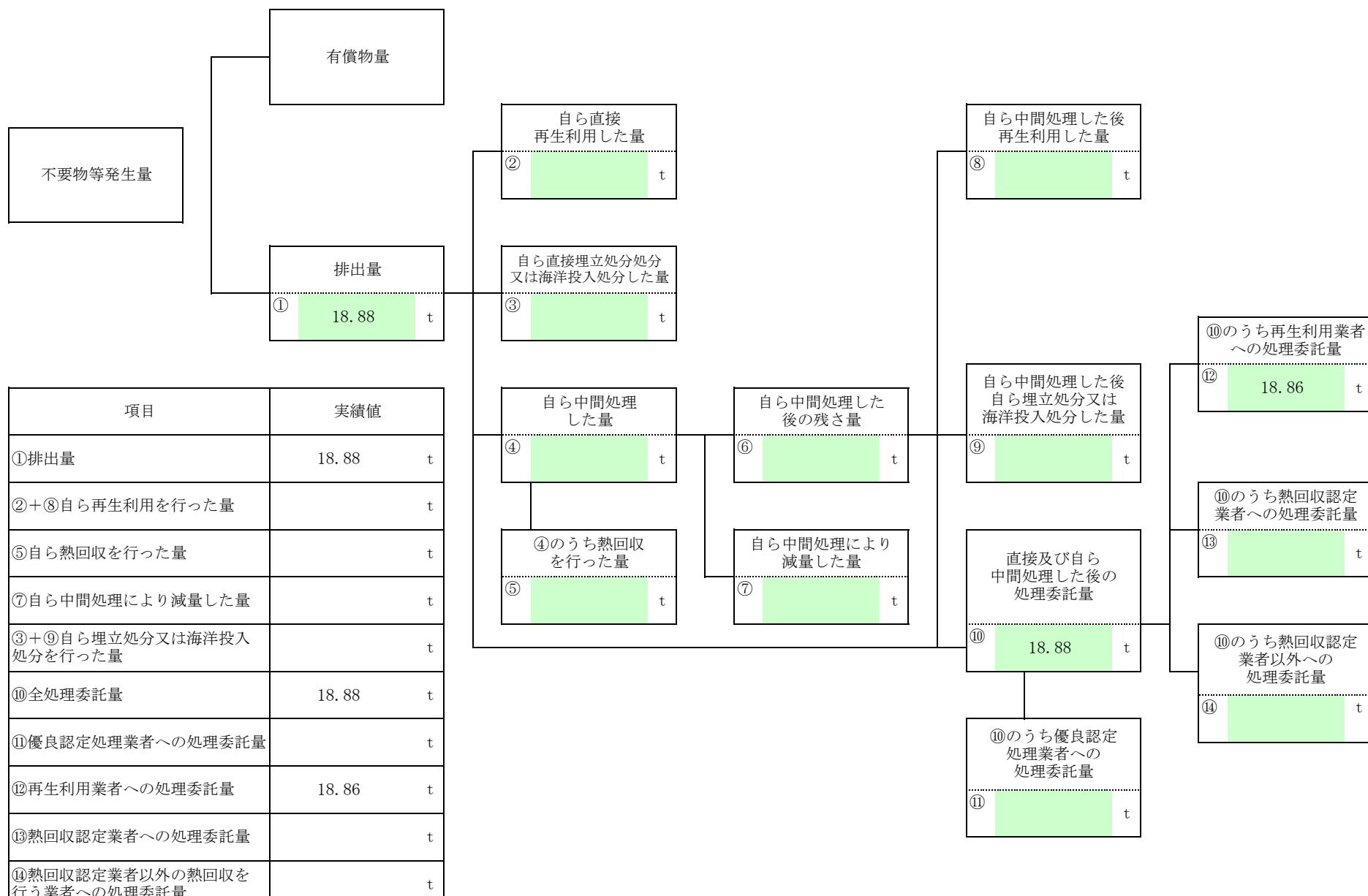
(産業廃棄物の種類：混合廃棄物)



(第2面)

計画の実施状況

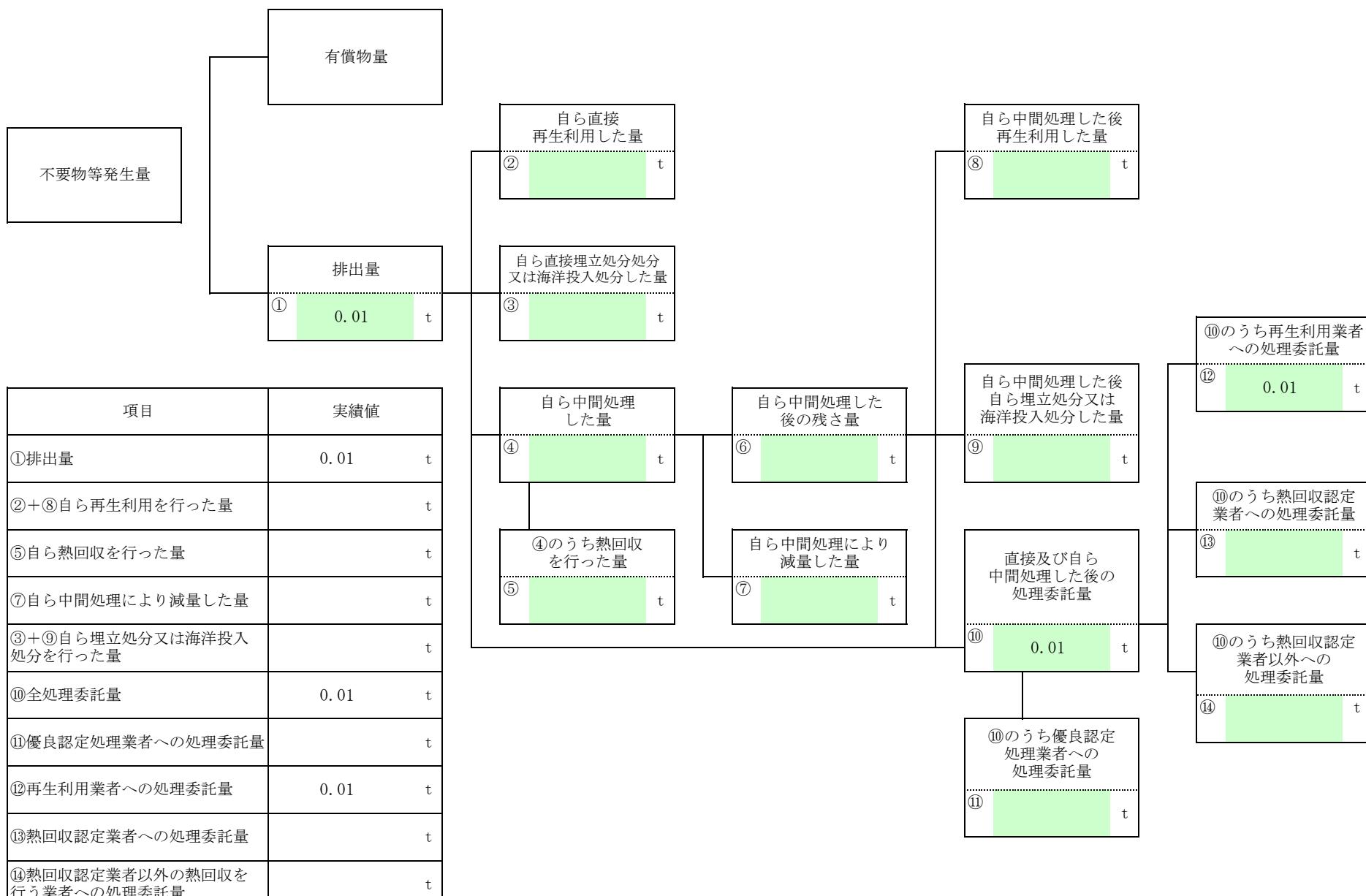
(産業廃棄物の種類：汚泥)



(第2面)

計画の実施状況

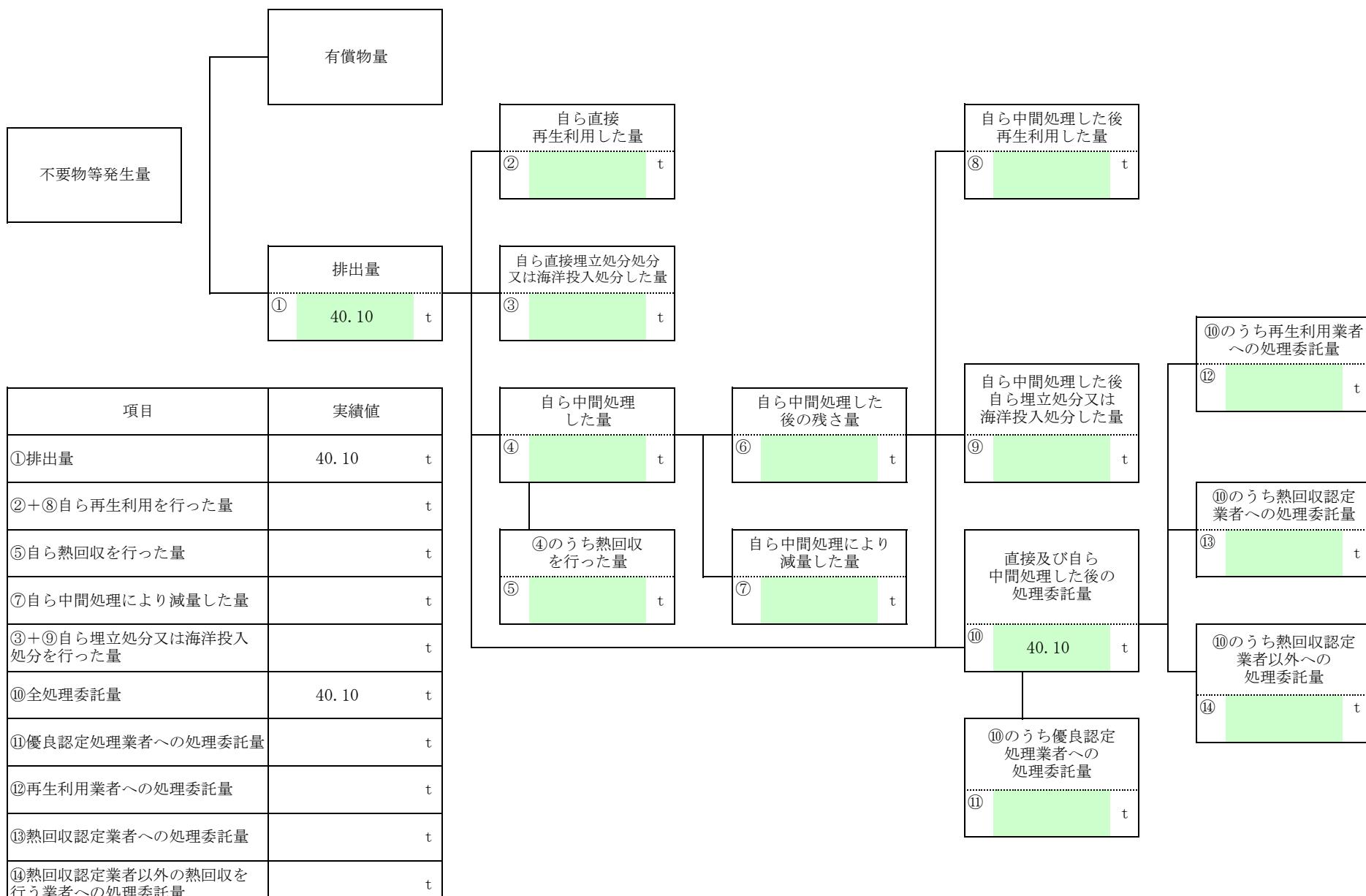
(産業廃棄物の種類： 廃電池類)



(第2面)

計画の実施状況

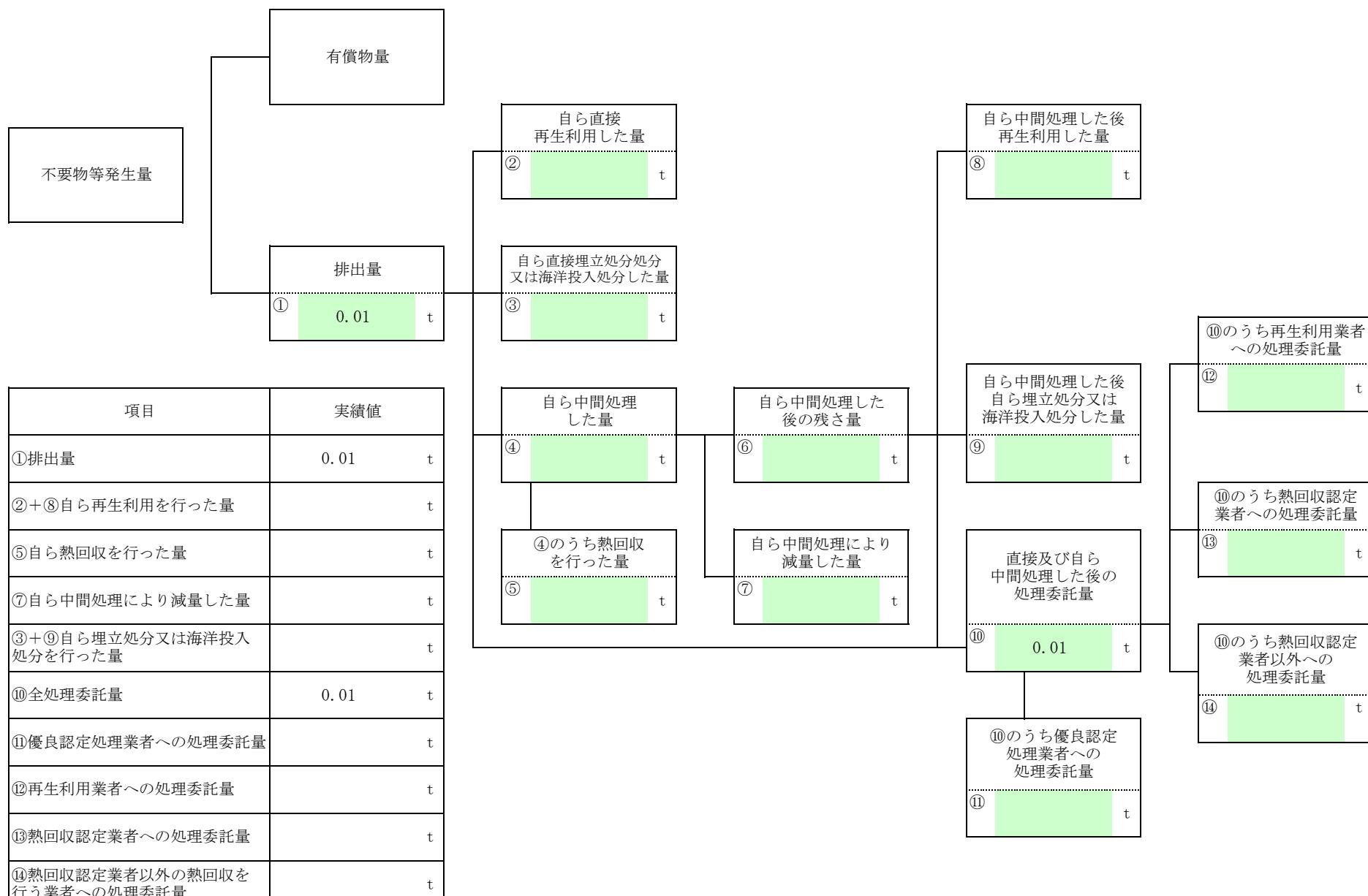
(産業廃棄物の種類： 廃油)



(第2面)

計画の実施状況

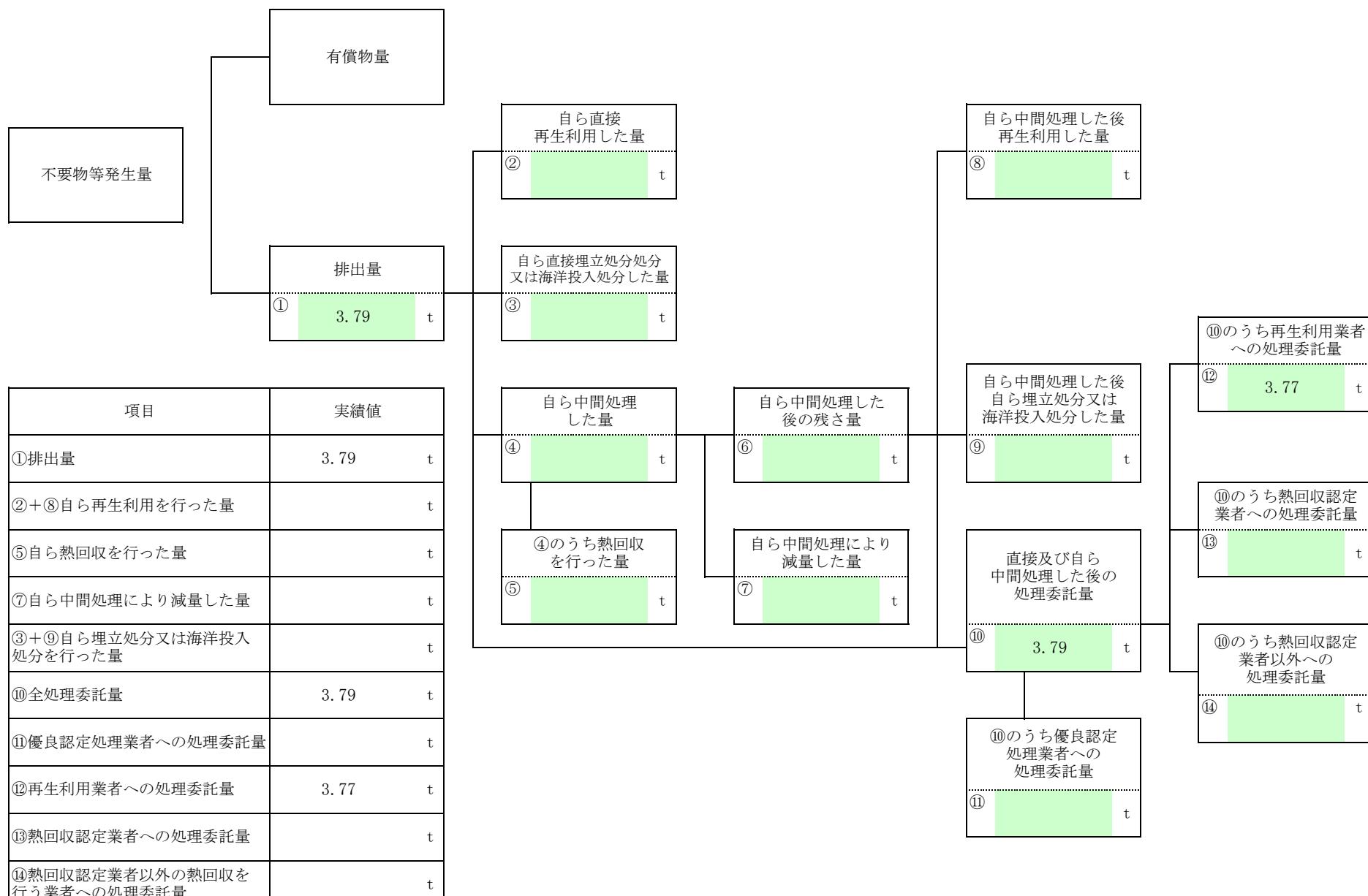
(産業廃棄物の種類： 廃酸)



(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類 : 廃アルカリ)



(第2面)